

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-4566-2511

附属機関又は 会議体の名称		令和元年度 未来戦略創出会議(第7回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		令和元年 10 月 8 日(火) 9 時 00 分～10 時 00 分
開催場所		庁議室(本庁舎5階)
議題		(1) 令和2年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について (2) Hareza 池袋のオープニングセレモニー等について (3) 審議会等における女性委員比率の状況について (4) 池袋エリアコミュニケーション事業の展開について (5) 2019 年 10 月～12 月イベント・事業等開催予定(情報共有)
公開の 可否	会議	☐ 公開 ☒ 非公開 ☐ 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長(2)・教育長(欠席)・政策経営部長・総務部長・危機管理監・施設整備担当部長・区民部長・文化商工部長・国際文化プロジェクト担当部長・環境清掃部長・保健福祉部長・健康担当部長・池袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長(欠席)・地域まちづくり担当部長・土木担当部長・会計管理室長・教育部長・選挙管理委員会事務局長、監査委員事務局長、区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長・広報課長・「わたしらしく、暮らせるまち。」推進室長、国際アート・カルチャー都市推進室長・総務課長・人事課長(欠席)
	説明者	男女平等推進センター所長、マンガ・アニメ活用担当課長、東アジア文化都市推進担当課長、特命マーケティングコミュニケーション専門監
	事務局	企画課企画調整グループ係長

審議経過

(1) 令和2年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について

幹事 資料に基づき、令和2年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について説明。

令和 2 年度予算は、まちづくり記念事業を含む「東アジア文化都市」のレガシーを活かし、未来の世代に向けて「としま新時代」の確かな道筋を創り上げる予算である。また、来年度は令和 3 年度から始まる後期・基本計画の策定に向けて、区の今後の方向性を定める重要な年度でもある。

こうした中、本区の歳入は、二大財源である特別区税及び財政調整交付金は堅調に推移しつつあるものの、ふるさと納税制度、法人住民税の一部国税化、さらには地方消費税交付金の清算基準の見直しにより、平成 30 年度決算では約 46 億円もの貴重な財源が失われ、令和元年度はさらに減収額が拡大する見込みである。今後、国が進める税源偏在是正の動きが区財政に深刻な影響を与えることが危惧され、歳入環境は予断を許す状況にない。

一方、歳出においては、23 のまちづくり記念事業を着実に進め、「国際アート・カルチャー都市」実現へと、スピード感を持って取り組む必要がある。加えて、待機児童対策や児童相談所開設準備をはじめとする子育て関連施策、また本年 3 月に策定した「高齢社会に向けたとしま総合戦略」の推進など行政需要は山積しており、今後も社会保障費は高い水準で推移することが見込まれる。

こうした状況下で、本区は、今後、民間の発想や AI 等先端技術の活用を進めるとともに、創意工夫を凝らして一層効率的な業務運営を徹底するなど、不断の改革を強力に進めることで、強固で弾力的な財政基盤を創り上げるとともに、直面する地域課題の解決とさらなる成長を生み出す施策展開に積極果敢に取り組む必要がある。

ついては、各部局は、予算の作成にあたり、漫然と前例踏襲に陥ることなく、知恵を絞り、事業の一つひとつについて改善・見直しを行い、事業の積極的なスクラップや新陳代謝に取り組まれない。枠内予算については、別に示す「枠配分類」を厳守し、枠外予算についても、内容・積算根拠を十分に精査し、施策の効率性や実効性の向上につながる予算編成に尽力されたい。

区長 今年度は身の丈を超えたようなかつてない規模の予算編成を行った。来年度については、依命通達にもあるように、無駄なく、改善・見直しを行った上で予算編成に取り組んでもらいたい。

⇒提案のとおり決定する。

(2) Hareza 池袋のオープニングセレモニー等について

説明者 資料に基づき、Hareza池袋のオープニングセレモニー等について説明。

「Hareza池袋」オープニングセレモニー、「池袋アニメタウン フェスティバル」の全体スケジュールについては資料のとおりである。

区長 今回のイベントに合わせて、西安・仁川から行政団等も招聘する。全庁をあげてオール豊島で取り組んでもらいたい。

⇒報告の通り了承する。

(3) 審議会等における女性委員比率の状況について

説明者 資料に基づき、審議会等における女性委員比率の状況について報告。

23 区における令和元年度 4 月 1 日時点での豊島区の状況についてであるが、昨年度は 31.8%で 20 区中 9 位であったが、今年度は 34.8%となり、6 位まで上昇している。なお、23 区平均は昨年度の 31.4%から 32.6%に上昇している。「審議会等の女性委員比率改善に向けた取組み基本方針」年次目標との比較では、2019 年度の目標値を 34.0%としていたが、実績値は 34.8%となり、目標値を上回る状況となった。また、審議会等新設時・改選時の委員決定報告の徹底を図っており、委員選定の機会があった 58 審議会等全てが総務部長に委員選定の決定報告を実施しており、女性委員登用比率が目標値に未達であった場合は、目標未達の理由及び次期改選に向けた対応策も併せて報告している。

区長 東京都の調査で荒川区と江戸川区は数値が 0 になっているが、何故か。

説明者 公表しておらず、東京都の調査に回答していないためである。

⇒報告のとおり了承する。

(4) 池袋エリアコミュニケーション事業の展開について

説明者 資料に基づき、池袋エリアコミュニケーション事業の展開について説明。

池袋エリアのまちづくり情報を効果的・統一的に発信していくため、本年 7 月より、情報発信・空間演出・体験参加の 3 つの視点から事業を展開している。

情報発信としては、広報としま特別号の池袋エリア特集および池袋エリアの情報ポータルサイト「#IKEBUKURORED」を 9 月 11 日にそれぞれ発行、開設した。また、Hareza 池袋オープニング用パンフレットを 11 月 1 日に合わせて発行予定である。

空間演出としては、ポスター・PR カード等の PR ツールの掲示・配布のほか、池袋エリアの企業との連携により、IKEBUKURORED をプロモーション展開する。

体験参加としては、Hareza 池袋パークプラザを会場に子どもたちのためのまちづくり体験プログラムを実施予定である。

⇒報告のとおり了承する。

(5) 2019 年 10 月～12 月イベント・事業等開催予定について

幹事 資料に基づき、2019 年 10 月～12 月イベント・事業等開催予定について報告。

⇒報告のとおり了承する。

会議の結果	(1) 令和2年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について (2) Hareza 池袋のオープニングセレモニー等について (3) 審議会等における女性委員比率の状況について (4) 池袋エリアコミュニケーション事業の展開について (5) 2019 年 10 月～12 月イベント・事業等開催予定(情報共有) →(1)について決定、(2)～(5)について了承。
提出された資料等	・ 令和2年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について ・ 「Hareza 池袋」オープニングセレモニー、「池袋アニメタウン フェスティバル」(11月1日～3日)の全体スケジュール ・ 審議会等における女性委員比率の状況について(報告) ・ 池袋エリアコミュニケーション事業の展開について ・ 2019 年 10 月～12 月イベント・事業等開催予定一覧